

総合診療医
ドクターG
(NHK)に出演

鈴木富雄 医師による

総合診療 ワークショップ

『病気だけでなく 人を診るということ』

「患者さんと真正面から向き合い、心理社会背景も含めて総合的に診る」「病気だけでなく人を診る」という総合診療の本質について、鈴木医師が熱く語ります★そして、医系学生どうして、ディスカッションして深め、交流しませんか？

2018年5月12日(土)13:30~17:30

会場 神戸市産業振興センター レセプションルーム

対象 医学生、看護学生、薬学生、歯学生、
医師をめざす高校生・予備校生

お申込み・お問い合わせ

Email: igakusei@hyogo-min.com 兵庫民医連 医系学生担当 まで

件名に「鈴木富雄医師講演参加希望」と入力の上、

本文に「氏名・学校名・学部学科・学年・住所・電話番号(当日も連絡のつく番号)」

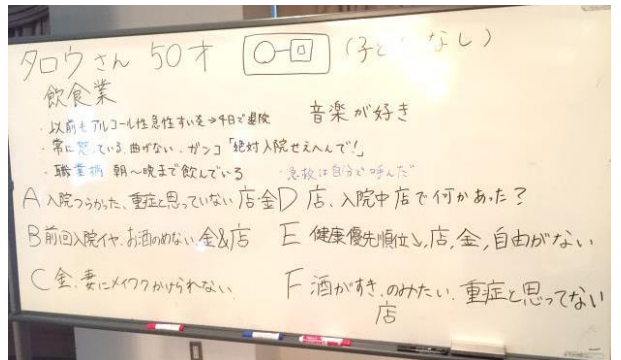
をご記入のうえ、お申込みください。(右のQRコード、または、ホームページからも申込可能です)



昨年のように

昨年は、医学生、看護学生、薬学生、医師をめざす高校生・予備校生など約60名の参加がありました。

救急で病院にやってきたタロウさん。入院の必要がありましたが、「入院はしたくない」と言います。さてなぜでしょうか？グループで想像を働かせて、その理由を考えました。



大阪医科大学
附属病院
鈴木
富雄
医師

鈴木富雄 医師
大阪医科大学総合診療科

「ドクターG」(NHK 総合)ほか、
「だけしの健康エンターテイン
メント!みんなの家庭の医学」
(朝日放送)にも出演。

参加学生の感想

聞き流してしまいそうなきさいな情報も、
医師として、人に対する関心を忘れず
に、どんどん掘り下げていかないとだ
めだと気付いた。

兵庫医科大学1年生

看護からの視点だけでなく、自分が思
いつかなかった視点から意見をたくさ
ん聞くことができ良かったです。患者を
見た目で判断せず、心の内を聞くこと
は本当に大切だとわかりました。

関西看護医療大学3年生

色々な立場の人と話すことができ、視
野を広く持つことだけでなく、みんな
で患者さんを診ることの大切さがわか
りました。自分とは全く違った人生を送
ってきた人について考えるのは、想像力
が重要なものよくわかりました。

須磨学園高校3年生

●会場へのアクセス

JR神戸駅より徒歩約5分

阪神電鉄「西元町」駅より徒歩約6分

神戸高速鉄道「高速神戸」駅より徒歩約8分



主催:兵庫民医連